

地震災害

(②登下校時)

【緊急対応項目】	【児童の動き】○	【緊急対応項目】	【教職員の対応】◇	【校長・教頭の対応】●		
地震発生						
<p>◎強いゆれのため、立ってられない、歩くこともできない。 ◎建物・電柱等の倒壊が起こり、電線が垂れ下がる。 ◎ブロック塀・石垣・自動販売機が倒れる。</p>						
↓ 安全確保	<p>○ランドセル等で頭部を保護して、その場にしゃがむ。 ○動くことが可能な場合は、狭い路地は避け、樹木の下に逃げる。落下物、倒壊物を避ける。 ○慌てて車道に飛び出さない。</p>	↓ 安否確認	<p>◇校内残留児童の安否確認。 ・名簿持参、記録 ◇通学路、避難場所の児童の安否確認 ・名簿持参、記録 ◇自宅の児童の安否確認 ・名簿持参、記録 ◇管理職への報告</p>	<p>●児童の安否確認を指示する。 ●全校児童の安全を把握する。 ●市教委に状況を報告する。</p>		
↓ 一次避難	<p>○近くの安全な場所に避難する。 ・ブロック塀から離れる。 ・川岸、崖から離れる。 ・橋から離れる。 ・火事が発生している場所から離れる。 ・垂れ下がった電線から離れる。</p>	↓ 児童の保護	<p>◇学校に避難してきた児童の掌握。 ◇負傷者の応急処置、救急車に同乗。保護者に搬送先病院名を連絡する。 ◇学校待機児童の保護者への連絡をする。 ◇通学路等で待機している児童を保護する。</p>	<p>●対策本部を設置する。 ●教職員の分担業務の指示をする。 ●救急車の手配をする。</p>		
<p>↓</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">学校</td> <td style="text-align: center;">自宅</td> </tr> </table> <p>迷ったら、学校へ！ ・避難が困難な場合は、その場で待機する。</p>		学校	自宅			
学校	自宅					
↓ 情報収集	<p>●災害無線放送・有線放送・テレビ・ラジオ。インターネット等で地震情報を入手する。 (地震の規模・余震の可能性と規模・地域の被害状況…)</p>					
↓ 二次避難	<p>○教師の指示で第三次避難場所に避難する。</p>	<p>◇第三次避難場所(保育園横リング畑)と方法を指示し、避難誘導をする。 ◇人員確認、安全の確保をする。</p>	<p>●第三次避難を決定し、避難を指示する。 ●市教委に報告する。</p>			
↓ 保護者対応	<p>○保護者と帰宅する。</p>	<p>◇保護者に児童を引き渡す。(記録) ◇保護者からの照会に対応する。</p>	<p>●引き渡しと方法を指示する。</p>			

留意点	速	児童	安否確認	行	必要	応	家庭	連絡	
	事前	連	通	危	避	対	家	確	
	原則	携	学	険	難	策	庭	認	事前
導	登	路	箇	所	方	等	近	方	指
困	下	地	起	場	自	学	方	避	導
	校	域	場	合	宅	校	近	難	
	時	方	求	事	前	指	導		
	地	方	求	事	前	指			
	域	方	求	事	前	指			
	方	方	求	事	前	指			
	助	方	求	事	前	指			
	求	方	求	事	前	指			
	事	方	求	事	前	指			
	前	方	求	事	前	指			
	指	方	求	事	前	指			
	導	方	求	事	前	指			

